

(※ この書類は、委任者が手書きで作成してください。)

委任状兼誓約書 (承諾書)

記入例

(宛先) 太宰府市長

令和5年 4月 11日

【委任者】

(住所) 太宰府市観世音寺一丁目 1-1

(氏名) 太宰府 花子 (委任者自署)

(電話番号) 092-921-2121

私は、太宰府市高齢者運転免許証自主返納支援事業（以下「支援事業」という。）の趣旨・目的を理解した上で、下記のとおり代理人を定め、一切の権限を委任します。また、本状下段に記載する「暴力団員等」ではないことを誓約するとともに、太宰府市が必要な場合は警察等捜査機関に照会されることを承諾します。

記

【代理人】

(住所) 太宰府市観世音寺一丁目 3-1

(氏名) 太宰府 花男

(電話番号) 092-921-1601

(委任者との関係) 息子 (長男)

必須事項！
委任者の身分証明になるものを必ず提示させること

【委任する権限】

- 支援事業における申請手続きに関すること。
- 支援事業における支援品 {交通系 IC カード 5,000 円分 (内訳 : 利用可能額 4,500 円 + 預り金 500 円) } の受領に関すること。

「暴力団員等」とは、次の①～⑤のいずれかに該当する者を指します。

- 暴力団員 (暴力団による不当な行為の防止等に関する法律 (平成 3 年法律第 77 号) 第 2 条第 6 号に規定するもの)
- 自己若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもって、暴力団 (暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第 2 条第 2 号に規定する暴力団をいう) 又は暴力団員を利用しているもの
- 暴力団又は暴力団員に対して資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的若しくは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、又は関与している者
- 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
- ①から④までのいずれかに該当する者であることを知りながら、これを不当に利用するなどしている者